

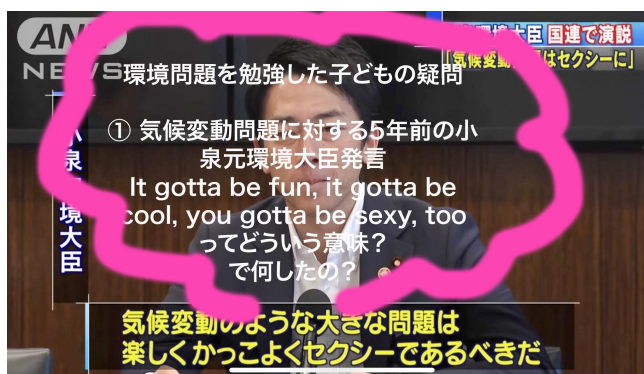
音楽教室に通う小1小3による

Cool&Funな広報戦略の研究

成城ミュージックアカデミー

ピアノや歌のコンクール全国大会入賞者や今年の全国大会入賞、オーディション(アニー等)を目指し頑張っている生徒を中心とした小1と小3の7名が、優れた表現力や創造性を音楽だけでなく環境問題にも活かしました

< 1 > 研究のきっかけ



5年前のコレとてもいいけど...なぜ cool&funで知らせてないの?(竹内七香リーダー小3)

→大人達のSDGs広報活動や優等生の研究に対する感想

- 難しそう!
- 面白くない!
- 興味持たない!
- やってみようと思わない

< 2 > 動画④4分55秒 子ども環境会議キッズCOP

https://youtu.be/z_tdFcGclr4?si=BMP8DyVz_f8hLUwO

議題「どうやって環境問題を伝えるか」

子どもならではの発想アイデアが出ました

例①「クラゲに注意」看板ではなく「クラゲがビニール袋を食べちゃう」注意を砂浜に旗立て広報

例② 自動車メーカーのSDGsイベントに参加したが、参加者だけでなく世界中の人が見れるようネット配信した方がいい

例③ 気候変動を高齢者にも広報

例④ 子供が演奏する動画配信で広報(メンバー7名のうち歌やピアノコンクールで全国大会入賞者3名)



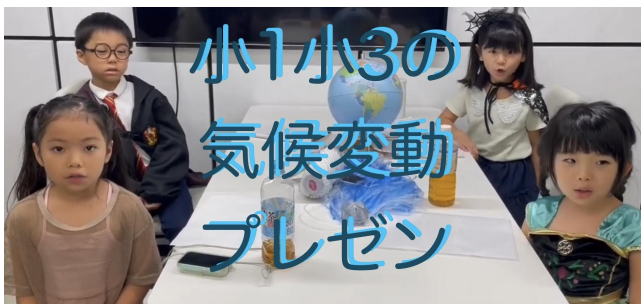
例⑤ 南極北極がどこにあるか小3でもわからないし小1は南北もわからない→「家から地球儀持ってくる」「ドラム教室のスティック使う」と小1が発案、¼習ってない→1学年のクラスの数で

例⑥以降は 参考資料

< 3 > 動画② 5分5秒 気候変動プレゼンをネット配信

「楽しそう！面白そう！やってみたい！」と子供達が思うネット動画を作ろう！

https://youtu.be/U2EL6tWBkP0?si=l1aQAhu_SwvmvQJC



小1は普段習っている国語の音読より難しい言葉があるので暗記するより内容を勉強し「これならできる、やってみたい」と思わせるように工夫

小3の3名は暗記型、フリップ型、伝える重視型の3パターンでそれぞれの個性で表現

→副リーダー小島英(小3)演出「真面目にやるより私達が楽しくやる方が子供は見るから後半は少しふざけよう」

< 4 > メンバー紹介

①川野穰(小1) 昨年度:日本クラシックコンクールピアノ部門全国大会最高位/世田谷音楽コンクールピアノ部門金賞、今年度:予選通過で今月末本選

②神野菜々(小1) 全日本子どもの歌コンクール昨年度全国大会聴衆賞、こども英語スピーチコンテスト応募(11月結果発表)

③竹内絵菜(小1) 全日本子どもの歌コンクール今年度準本選通過11月本選に向けレッスン中

④橋本知枝(小1)絵や工作コンクールに挑戦予定

⑤端山愛梨(小3) 国際管弦音楽コンクールミュージカル部門準本選2位通過(11月全国大会優勝目指しレッスン中)

⑥小島英(小3副リーダー)こども英語スピーチコンテスト応募(11月結果発表) アニーオーディション挑戦

⑦竹内七香(小3リーダー)アニーオーディション挑戦

< 5 > 参考資料

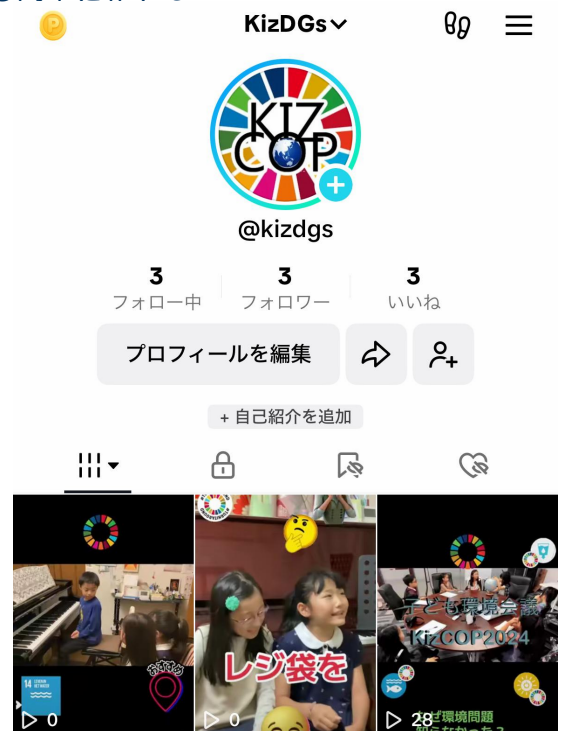
実践編 子ども達の広報戦略の研究は提案に終わらず既に実践段階に移っています。動画10分以内規定や人気曲BGM使用(広報戦略としては効果的だが著作権関係)で今回のコンクールには不適と思われるため参考資料として提出します。

例⑥ 「YouTubeよりTikTokの方が面白い動画が小3でも簡単に作れる

アカウントを講師指導の下10/16非公開で開設(下記画像)ハッシュタグ拡散戦略は取らず様子見。アカウントは講師管理の下、編集作業までは生徒可とするが、セキュリティの面から文言を確認し最終投稿は講師が担当。今回コンテスト応募のため審査まではハッシュタグ戦略を取らずできるだけ拡散しない方法で一時公開設定(YouTubeの様な限定公開ができず鍵アカウントになり閲覧するにはアカウント取得し許可申請しなくてははいけないため)と非公開を繰り返しながら動画制作→編集→投稿をしていく。

審査終了後はハッシュタグ戦略で閲覧数フォロワー数の拡大も検討

<https://vt.tiktok.com/ZS2o4jvjS/>

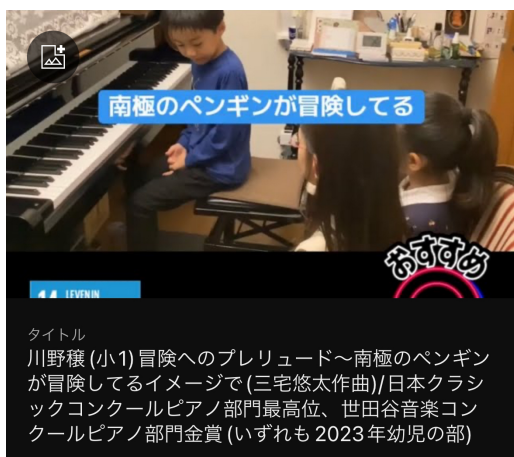


例⑦ 今回の応募動画10分以内指定→5分も見ないからプレゼンより何本かのショート動画を自分たちで編集してTikTokで今後随時公開していく

動画編集するリーダー竹内七香と副リーダー小畠英



例⑥ 環境問題をイメージしてのピアノ演奏を動画配信



川野穰(小1)冒険へのプレリュード(南極のペンギンのイメージで)

コンクール優勝者の演奏だと小学生でも聞いてくれるかも...」

ペンギンアイコン入れて雪ふらせればもっと面白い動画になるよ

私たち(リーダーと副リーダー)が聞いて感想言う

例⑦ SDGs関連の絵画工作コンクールに応募→プラスチックゴミで作成→来月のSDGsポスターコンクールとリサイクル工作コンクールに向け数名制作中



①海ガメがクラゲと間違えて食べるビニールをテーマに作ったクラゲ(ただのビニールでもクラゲに見える)

②南極の氷が溶けて住む場所がなくなって困っているペンギン(梱包材やボトルキャップ、食品トレイなどのプラスチックゴミを使ったリサイクルアート)



< 6 > 最後に

例10 プレゼンテーションテキストを公開して誰でもできるようにする

1. はじめに (小1全員)

1. 「こんにちは、みなさん！」
2. 「今日は、北極と南極の氷が溶けていることについてお話します。私たちの地球がどのように変わっているのか、一緒に考えてみましょう。」

2. 北極の氷について (小1)

- 「まず、北極の氷についてです。北極は地球儀の一番上にある所です。ここは陸ではなく海で、たくさんの氷が浮いていますが、最近その氷がどんどん溶けています。」

3. 北極の動物たち (小1)

- 「北極にはホッキョクグマやアザラシなど、たくさんの動物が住んでいます。氷が溶けると、これらの動物たちの住む場所がなくなってしまいます。ホッキョクグマは氷の上で狩りをしますが、氷が少なくなるとエサを見つけるのが難しくなります。」

4. 南極の動物たち (小1)

- 「南極は地球儀の一番下にあり南極大陸という陸になっていてペンギンやアザラシ、クジラなどが住んでいます。特にペンギンは氷の上で生活していますが、氷が溶けるとエサを見つけるのが難しくなります。例えば、ヒゲペンギンの数は過去50年で4分の1になってしまったそうです。」
- 「私たちの学校の1年は4クラスあります。これが1クラスしかなくなってしまったということです。」

5. 氷が溶ける原因 (小3)

- 「では、なぜ氷が溶けているのでしょうか？それは、地球が温かくなっているからです。これを気候変動と言います。気候変動は、人間が出す二酸化炭素などの温室効果ガスが原因です。これらのガスが地球の大気を温め、氷を溶かしてしまいます。」

6. 氷が溶ける影響 (小3)

- 「氷が溶けると海の水位が上がり、海岸に住む人々の家が水に浸かってしまうことがあります。また、氷が溶けることで、海の温度が上がり、海の生態系にも影響を与えると共に気候変動を起こし人間の生活にも大きな被害を与えています。」

7. 能登の洪水被害 (小3)

- 「最近、石川県の能登地方では記録的な豪雨がありました。9月21日には大雨が降り、23の河川が氾濫しました。この豪雨は、気候変動による海面水温の上昇が原因の一つとされています。」

8. 世界の気候変動による被害 (小3)

- 「世界中でも気候変動による被害がどんどん増えています。最近でも台湾とアメリカ南部に大型台風が上陸し、洪水や強風で大きな被害が出ました。」

9. 砂漠化と黄砂 (小3)

- 「砂漠化も深刻な問題です。中国の砂漠からの砂が風に乗って黄砂として毎年日本に飛んできています。黄砂は大気汚染物質を含み、健康被害を引き起こすこともあります。」

10. 海洋プラスチック問題 (小1)

- 「海洋プラスチック問題も深刻です。例えば、海ガメはビニール袋をクラゲと間違えて食べてしまうことがあります。私たちがプラスチックを適切に処理しないことが原因です。」

11. 私たちにできること (小1)

1. 「私たちはこの問題を真剣に考えるため、海に行った時には砂浜のプラスチックゴミを集めてアクセサリーやアート作品を作ったりしています。」
2. 「私たちにもできることがあります。電気を節約したり、リサイクルをしたりすることで、地球を守ることができます。また、プラスチックの使用を減らし、再利用することも大切です。」

12. まとめ

1. 「みなさんも一緒に」
2. 全員「地球を守りましょう！」
3. 「私たち一人ひとりの行動が」
4. 「大きな変化を生むことができます。」
5. 全員「ありがとうございました。」

以上